

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

剰余金配当基準日 3月31日(期末配当)  
9月30日(中間配当)

定時株主総会 毎年6月(基準日:3月31日)

公告の方法 電子公告の方法により行います。  
公告掲載URL  
<http://www.nisshinbo.co.jp/>

※事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11  
TEL 0120-232-711(通話料無料)

### 株式に関するお手続き

[証券会社で口座を開設されている株主様]  
当該証券会社にご連絡ください。

[証券会社で口座を開設されていない株主様]  
三菱UFJ信託銀行(特別口座管理機関)に  
ご連絡ください。

TEL 0120-244-479(通話料無料:24時間受付)

インターネット <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

## Web Information

—ホームページのご案内—

当社ホームページでは、当社のCM動画を公開しているスペシャルサイト「ドッグシアター」をはじめ、IR情報も充実させ、豊富なインフォメーションを掲載しております。是非ご利用ください。



Topページ



CMページ

アドレスはこちら▶

<http://www.nisshinbo.co.jp/>

# NISSHINBO

## 第172期 中間期 株主通信

2014年4月1日～2014年9月30日

日清紡ホールディングス株式会社

〒103-8650 東京都中央区日本橋人形町2-31-11

UD  
FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

VEGETABLE  
OIL INK

日清紡ホールディングス株式会社

証券コード 3105

## 「環境・エネルギーカンパニー」として日清紡グループの企業価値の向上に取り組んでまいります。



代表取締役社長  
かわた まさや  
河田 正也

株主の皆様には、日頃より日清紡グループへの格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日清紡グループは、地球環境問題のソリューションと豊かな社会づくりに貢献する「環境・エネルギーカンパニー」として、「無線・エレクトロニクス」、「車載・機器」、「生活・素材」、「新エネルギー・スマート社会」に関わる分野を戦略的事業領域としており、2017年度までに売上高6,000億円超、ROE 9%超の達成を戦略目標に掲げています。

現在、そのマイルストーンとなる中期経営計画「NEXT 2015」に基づき、それぞれの事業がグローバルな視点に立って目標達成に向けて積極的に取り組むとともに、キャッシュフロー経営を加速させることにより、グループの企業価値の向上を目指しています。

また、本年11月開催の取締役会において、自己株式の取得を決議しました。株主の皆様への還元の充実や資本効率の向上を目的とし、2,000万株または200億円を上限として自己株式を取得いたします。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### Contents

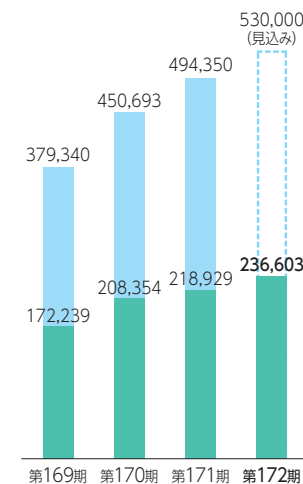
株主の皆様へ	p-1	特集(日清紡グループの4つの戦略的事業領域とは)	p-7
連結業績について	p-2	トピックス	p-9
日清紡グループの事業概況	p-3	会社・株式概要	p-10
連結財務諸表の概要	p-5	株主メモ・Web Information	巻末

#### 売上高

236,603百万円

(前年同期比8.1%増)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)

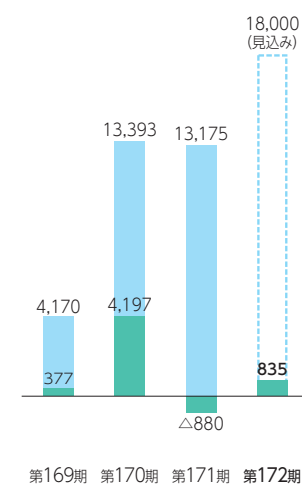


#### 営業利益

835百万円

(前年同期比1,716百万円の改善)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)

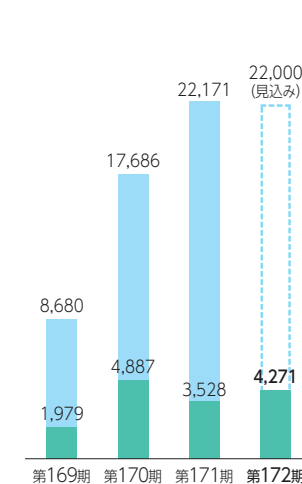


#### 経常利益

4,271百万円

(前年同期比21.0%増)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)

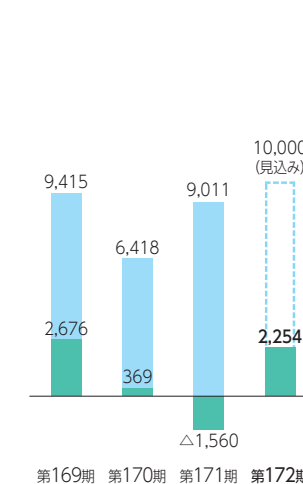


#### 四半期純利益

2,254百万円

(前年同期比3,815百万円の改善)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)



当第2四半期(中間期)における日清紡グループの売上高は、エレクトロニクス事業やブレーキ事業が好調だったことなどにより、増収となりました。

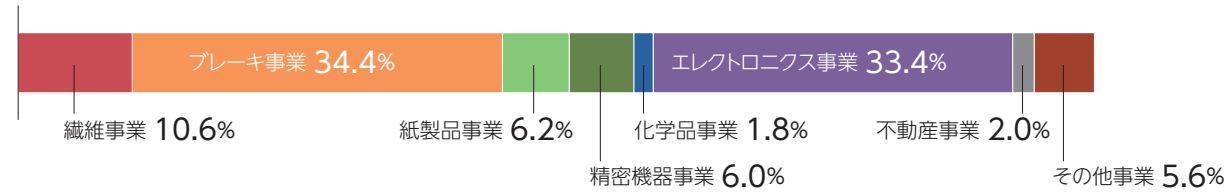
営業利益は、TMD FRICTION GROUP S.A. (TMD社) 買収に伴うのれんの償却費負担があるものの、新日本無線(株)の電子デバイスの売上増による増益や日本無線(株)、長野日本無線(株)の営業損失の縮小など

からエレクトロニクス事業の営業損失が大幅に縮小し、ブレーキ事業、紙製品事業も増益となったことから、黒字に転換しました。

経常利益は、営業利益の増加や支払利息の減少などにより、増益となりました。また、四半期純利益は、前年同期と比べて日本無線(株)の事業構造改善費用が大幅に減少したことなどにより、黒字化しました。

# 日清紡グループの事業概況

## 事業別売上比率



## 繊維事業

シャツ、テキスタイル、デニムなど



売上高	25,128百万円	(前年同期比1.1%減)	↓
営業利益	16百万円	(前年同期比94.8%減)	↓

インドネシアの海外子会社が売上を伸ばしたものの、国内販売の減少や円安による海外生産拠点からの仕入価格の高止まりなどの影響により、減収・減益となりました。

## ブレーキ事業

摩擦材、アッセンブリ製品など



売上高	81,376百万円	(前年同期比12.5%増)	↑
営業利益	△726百万円	(前年同期比439百万円の改善)	↑

米国・韓国の海外子会社の売上増や輸出の増加などにより増収となり、TMD社買収等に伴うのれんの償却費3,445百万円の負担により営業損失を計上したものの、順調に改善が進んでいます。

## 紙製品事業

家庭紙、洋紙、紙加工品など



売上高	14,569百万円	(前年同期比1.6%減)	↓
営業利益	222百万円	(前年同期比401百万円の改善)	↑

家庭紙商品の販売数量が減少したものの販売価格が堅調に推移し、紙加工品のパッケージ関連製品や電報製品の収益が改善したことなどから、減収となったものの黒字化しました。

## 精密機器事業

精密部品、プラスチック成形品、太陽電池製造装置など

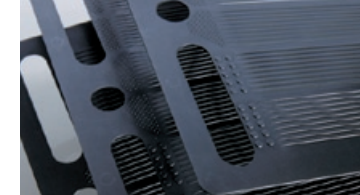


売上高	14,143百万円	(前年同期比2.7%増)	↑
営業利益	319百万円	(前年同期比28.3%減)	↓

プラスチック成形加工が海外で家電向け製品の出荷を伸ばし、自動車向け精密部品も増収となったものの、太陽電池製造装置の販売減の影響などから、増収ながらも減益となりました。

## 化学品事業

ウレタン・カーボン製品、機能化学品、燃料電池セパレータなど

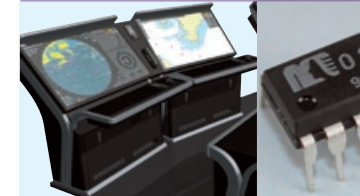


売上高	4,188百万円	(前年同期比0.1%減)	↓
営業利益	10百万円	(前年同期比31百万円の改善)	↑

断熱製品、カーボン製品、機能化学品の売上減から減収となったものの、燃料電池セパレータの国内家庭用向け製品の好調や電気二重層キャパシタの経費削減の効果などにより、黒字化しました。

## エレクトロニクス事業

情報通信機器、半導体製品、電源・エネルギー機器など



売上高	79,035百万円	(前年同期比12.4%増)	↑
営業利益	△322百万円	(前年同期比1,709百万円の改善)	↑

生産・技術拠点の再構築などの事業構造改革を進め、日本無線(株)の海上機器や防災無線システムなどの売上増、新日本無線(株)の電子デバイスの好調などにより増収となり、損失は縮小しました。

## 不動産事業

宅地分譲、土地・建物賃貸など

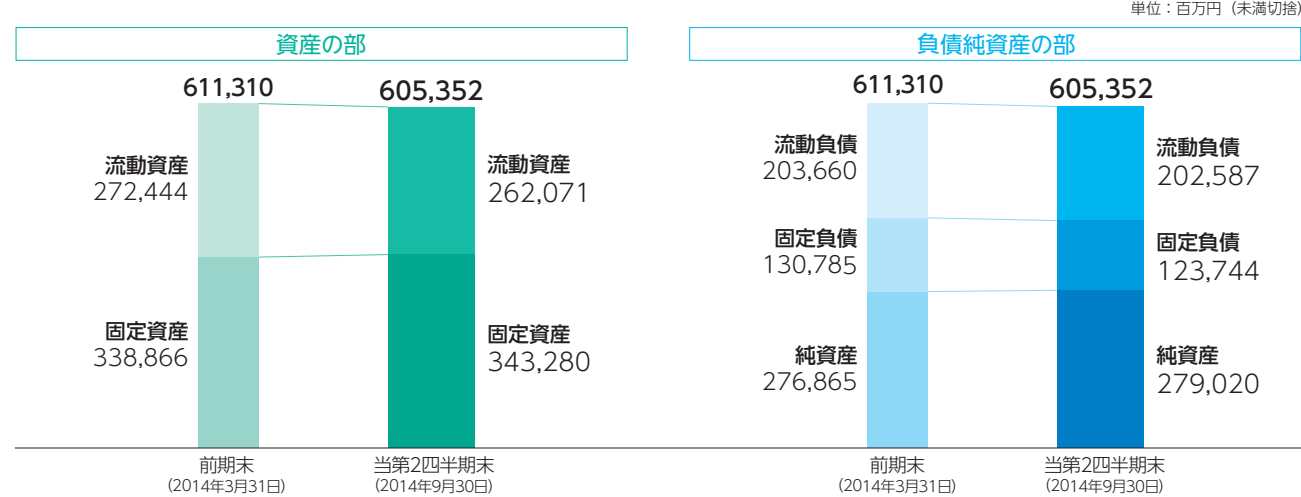


売上高	4,620百万円	(前年同期比6.7%減)	↓
営業利益	3,463百万円	(前年同期比5.6%減)	↓

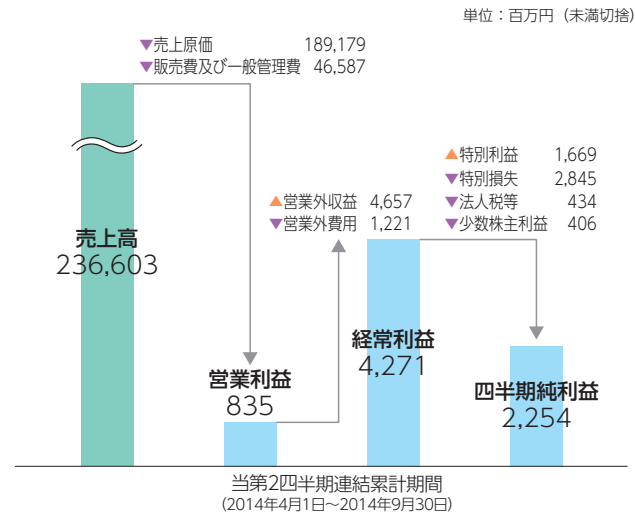
遊休不動産を活用した宅地分譲事業や土地・建物賃貸が順調に推移したものの、浜松工場跡地の分譲が終了した影響などから、減収・減益となりました。

# 連結財務諸表の概要

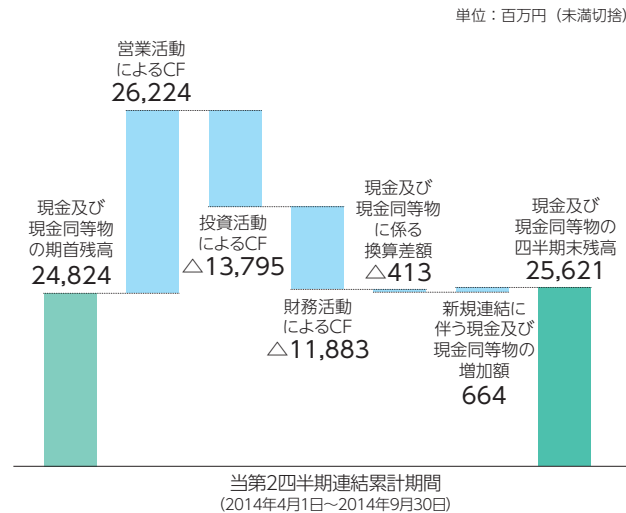
## 四半期連結貸借対照表の概要



## 四半期連結損益計算書の概要



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



## 四半期連結貸借対照表の要旨

単位：百万円（未満切捨）

科目	前期末 (2014年3月31日)	当第2四半期末 (2014年9月30日)	科目	前期末 (2014年3月31日)	当第2四半期末 (2014年9月30日)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	272,444	262,071	流動負債	203,660	202,587
固定資産	338,866	343,280	固定負債	130,785	123,744
			<b>負債合計</b>	<b>334,445</b>	<b>326,331</b>
有形固定資産	174,246	178,687	<b>純資産の部</b>		
無形固定資産	46,146	38,824	株主資本	194,785	196,122
投資その他の資産	118,473	125,769	その他の包括利益累計額	44,445	44,814
			新株予約権	264	216
			少数株主持分	37,369	37,866
<b>資産合計</b>	<b>611,310</b>	<b>605,352</b>	<b>純資産合計</b>	<b>276,865</b>	<b>279,020</b>
			<b>負債及び純資産合計</b>	<b>611,310</b>	<b>605,352</b>

## 四半期連結損益計算書の要旨

単位：百万円（未満切捨）

科目	前第2四半期 連結累計期間 (2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
売上高	218,929	236,603
売上原価	178,021	189,179
売上総利益	40,907	47,423
販売費及び一般管理費	41,788	46,587
営業利益	△880	835
営業外収益	6,135	4,657
営業外費用	1,726	1,221
経常利益	3,528	4,271
特別利益	875	1,669
特別損失	7,448	2,845
税金等調整前四半期純利益	△3,043	3,095
法人税等	700	434
少数株主損益調整前四半期純利益	△3,744	2,661
少数株主利益	△2,183	406
四半期純利益	△1,560	2,254

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円（未満切捨）

科目	前第2四半期 連結累計期間 (2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,194	26,224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,376	△13,795
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,790	△11,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,486	△413
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,513	132
現金及び現金同等物の期首残高	18,403	24,824
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	664
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,916	25,621

### 中間配当について

当期の中間配当金については下記のとおり決定いたしました。

1. 中間配当金 1株につき金7円50銭
2. 中間配当の効力発生日ならびに支払開始日 2014年12月5日(金)

# 「環境・エネルギーカンパニー」 日清紡グループの4つの戦略的事業領域とは

## 無線・エレクトロニクス

無線通信技術やマイクロエレクトロニクス技術をベースに「通信機器事業」「防災・インフラ事業」「電子デバイス事業」を通じて、安全・安心な社会に貢献しています。

### 通信機器



電子海図情報表示システム

商船の航海や漁船の操業などをサポートする通信機器や航法機器、高度道路交通システム (ITS) 関連製品や鉄道安全システムなどを提供しています。

### 防災・インフラ

洪水、土砂災害や地震・津波などの防災に関する情報通信システム・サービスや、河川・ダム、道路など社会インフラの運用支援システムを提供しています。



防災無線システム

### 電子デバイス



マイクロエレクトロニクス技術をベースに、オーディオ・ビジュアル製品のアナログ半導体などユニークな商品を供給しています。

半導体デバイス「MUSES (ミューズ)」

## 車載・機器

自動車用ブレーキをはじめ、車載用精密部品、GPS モジュール・ETCなどの通信機器製品、半導体など、車に関する製品の供給を通じて、車社会の安全・安心・快適を支えています。

### 自動車用ブレーキ



ディスクブレーキパッド、  
ブレーキライニング

自動車の重要部品である摩擦材をグローバルに供給し、銅フリー摩擦材やグリーン摩擦材の開発など、環境負荷物質の削減にも取り組んでいます。

### 車載用精密部品

電気制御ブレーキシステム (EBS) の主要部品であるバルブブロックなどを供給しています。



バルブブロック

### 車載用センサー



ETC車載器

### 車載用半導体



SAWフィルタ使用  
キーレスエントリー

日清紡グループでは、「無線・エレクトロニクス」「車載・機器」「生活・素材」「新エネルギー・スマート社会」の4分野を戦略的事業領域とし、環境破壊や地球温暖化などグローバルレベルの課題解決や安全・安心・快適な暮らしに貢献できる製品・サービスを提供しています。

## 生活・素材

快適な暮らしを支える繊維製品や紙製品、身近なところで環境に貢献する化学品の提供を通じて、クオリティ・オブ・ライフの向上をサポートしています。

### 繊維製品



「アポロコット」メンズシャツ

綿100% ノーアイロンシャツ「アポロコット」は、節電にも貢献する環境にやさしい商品です。

### 紙製品

家庭紙、洋紙、紙加工品など、オリジナリティあふれる高品質な商品を提供しています。



「シャワートイレのためにつくった  
吸水力が2倍のトイレトペーパー」

### 化学品



高機能性樹脂素材「カルボジライト」は、バイオプラスチックの耐久性を向上させます。

バイオプラスチック原料を使用したレジ袋

## 新エネルギー・スマート社会

スマート社会の実現に向け、エネルギー管理システム (EMS) や新エネルギーに関連する事業、研究開発を推進しています。

### エネルギー管理システム (EMS)



スマートファクトリー

太陽光発電、燃料電池などの発電システムと電力の監視・制御を行うEMSを組み合わせたスマートファクトリーで実証実験を行っています。

### 燃料電池関連

燃料電池セパレーターやカーボンアロイによる触媒の研究開発に取り組んでいます。



燃料電池セパレーター

### 太陽光発電関連



太陽電池製造装置や関連材料の販売に加え、ソーラーパネル設置事業も行っています。

メガソーラー

### エレクトロニクス事業の先端技術センター完成

本年12月、長野県長野市に日本無線(株)の先端技術センターが完成しました。

先端技術センターには長野日本無線(株)の技術部門も置かれ、両社の技術者が連携して技術開発力の強化に取り組めます。



先端技術センター

### 江原弘泰選手、全日本テニス選手権男子シングルス優勝！

本年11月、東京・有明で行われた全日本テニス選手権の男子シングルスで、当社所属プロの江原弘泰選手が本大会初優勝を飾りました。

全日本のタイトルホルダーとして世界に羽ばたく江原選手の応援よろしくお願いたします。



江原選手 (画像提供: 日本テニス協会)

### 「コットンフィール スヌーピー-BOX」第2弾発売

本年10月、プレミアムティッシュ「コットンフィール スヌーピー-BOX」の新デザイン商品を全国で販売開始しました。

スヌーピーと仲間たちがハグしている心温まるポップでキュートなデザインです。



スヌーピー-BOXティッシュ  
PEANUTS™ by Fisher © 2014 Peanuts Worldwide LLC

### 社会貢献活動

#### 株主優待制度を通じて「東日本大震災義援金」へ寄付

当社では、株主様と当社がともに行う社会貢献活動として、株主優待制度を通じた日本赤十字社「東日本大震災義援金」への寄付を2011年から続けて実施しています。

今年度は180名の株主様のご賛同をいただき、これに当社からの寄付を含めて100万円の寄付を行いました。

株主様には厚く御礼申しあげるとともに、引き続き社会貢献活動に取り組んでまいります。

### 会社概要

商号	日清紡ホールディングス株式会社 Nisshinbo Holdings Inc.
設立	1907(明治40)年2月5日
資本金	27,587,976,204円
従業員	211名(単体) 22,155名(連結)
本社	〒103-8650 東京都中央区日本橋人形町2-31-11

### 主なグループ会社

グループ会社	132社(国内46社、海外86社)
・連結子会社	103社
・非連結子会社	11社(うち持分法適用会社1社)
・関連会社	18社(うち持分法適用会社7社)

#### 繊維事業

日清紡テキスタイル(株)、ブラジル日清紡、ニカワテキスタイルインダストリー、日清紡インドネシア

#### ブレイキ事業

日清紡ブレイキ(株)、TMD FRICTION GROUP S.A.、日清紡オートモーティブマニュファクチャリング、日清紡ソープーンオートモーティブ、セロン・オートモーティブコーポレーション

#### 紙製品事業

日清紡ペーパー プロダクツ(株)、日清紡ポスタルケミカル(株)、東海製紙工業(株)、大和紙工(株)

#### 精密機器事業

日清紡メカトロニクス(株)、日清紡精機広島(株)、日清紡メカトロニクス(上海)、日清紡メカトロニクス(タイランド)

#### 化学品事業

日清紡ケミカル(株)、(株)日新環境調査センター

#### エレクトロニクス事業

日本無線(株)、新日本無線(株)、長野日本無線(株)、上田日本無線(株)

### 役員

#### 取締役

取締役会長*1	鵜澤 静
取締役社長*1	河田 正也
取締役常務執行役員	村上 雅洋
取締役執行役員	土田 隆平
取締役執行役員	萩原 伸幸
取締役執行役員	西原 孝治
取締役執行役員	木島 利裕
取締役執行役員	奥川 隆祥
取締役執行役員	馬場 一訓
取締役*2	秋山 智史
取締役*2	松田 昇典
取締役*2	清水 啓

\*1は代表取締役 \*2は社外取締役

#### 監査役

常勤監査役	井出 義男
常勤監査役	藤原 洋一
監査役*	川上 洋彦
監査役*	富田 俊彦

\*は社外監査役

### 株式状況

発行可能株式総数	371,755,000株
発行済株式総数	178,798,939株
株主数	11,775名

### 所有者別株式分布状況

